

vol.10.0 第91回 関西学生サッカーリーグ 前期 第9節 ダイジェスト版 WEB限定

PLAY BACK 第9節 1日目 @J-GREEN堺・メインフィールド



2013.6.15(土) 11:30 kickoff J-GREEN堺・メイン			
立命大	3	1-0 2-0	0 神国大
2' 加藤		得点	
56' 江口 (安藤)			
90+2' 加藤 (前園)			
【Starting Member】	《交代》	《交代》	
GK 21 大西 健太		GK 20 澤井 諒	
DF 46 越智 翔太		DF 6 伊勢 巧	
DF 5 高橋 将吾		DF 5 吉田 敦己	
DF 24 植田 龍		DF 23 増田 由弥	
DF 15 武田 有祐		DF 11 西 晃平	
MF 38 双木 亜門 -29		MF 13 原田 昂輝 -14	
MF 28 高畑 智也 -22		MF 4 加藤 大貴	
MF 7 谷口 智紀		MF 8 小口 亮	
MF 13 江口 貴俊		FW 10 佐野 正典 -21	
FW 11 加藤 臣哉		MF 15 内田 泰貴	
FW 41 広住 祐也 -9		FW 12 毛利 謙太	
【SUB】			
GK 1 岸上 和樹		DF 57 富川 孝平	
DF 39 村松 知穂		DF 3 鎮守 諄	
MF 22 甲元 聡史 69'~		MF 17 酒井 和人	
MF 30 木村 有羽		MF 14 前田 孝尚 69'~	
MF 29 茂 平 73'~		MF 21 磯野 真太郎 78'~	
FW 9 前園 信吾 78'~		FW 9 飯口 真也	
FW 27 高野 登志基		FW 73 末次 裕樹	

リーグ中断前の一戦は、共にリーグ未勝利のチーム同士の対決となった。試合は開始早々に動く。前半2分、獲得したPKをFW11、加藤が沈め立命大が先制。その後も加藤を中心に立命大が積極的にゴールを狙う。一方の神国大はシュートまでなかなか持ち込めず、ゴールが遠い前半となった。

後半、再び得点をあげたのは立命大。11分、ペナルティエリア中央でパスを受けたMF13、江口が流し込み2点目とする。2点ビハインドを追った神国大だが、シュート1本に終わった前半とは変わり、後半はシュート10本。「点は取れなかったけど最後まで脅かす事が出来たかな」と臼井仁志監督が振り返ったように何度もチャンスを狙った。ただ、最後まで攻撃は実らず、逆にカウンターから失点。試合は3-0で終了し、リーグ初勝利は立命大が手にした。

関西学生サッカーに専用スタジアムを!!

関西学生サッカーの聖地づくりを目標に
未来・夢倶楽部会員を募集



※終身会費30,000円 いつでも入会可能!

※未来夢倶楽部は当連盟主催・主管の全ての大会に無料で入場できます。

関西学生サッカー
未来・夢倶楽部
会員募集!!

2013.6.15(土) 14:00 kickoff J-GREEN堺・メイン			
桃山大	2	0-1 2-2	3 びわこ大
75' 弦本 (宮崎)		得点	6' 加藤 (中村)
82' 大槻			55' 久保 (松田力)
			89' 加藤 (西村)
【Starting Member】	《交代》	《交代》	
GK 1-ノ宮 聖		GK 31 宮崎 正明	
DF 4 宮崎 舟		DF 5 松田 陸	
DF 8 井上 哲郎		DF 15 鈴木 俊哉	
DF 5 釘真 泰弘		DF 4 星 克弥	
DF 27 渡邊 敬也		DF 6 中村 謙吾	
MF 6 中田 寛人 -26		MF 33 峰松 宏考	
MF 17 海老名 翔太		MF 11 三橋 拓也	
MF 14 水頭 廉		MF 9 加藤 大樹	
MF 11 道上 隼人		MF 12 久保 賢悟 -24	
FW 18 大槻 佳記		MF 10 矢澤 貴文 -34	
FW 10 寺田 舜司 -46		FW 17 松田 力	
【SUB】			
GK 51 測上 隼人		GK 21 吉井 建	
DF 22 石黒 優哉		DF 26 曾根田 稔	
MF 26 木村 俊成 36' -7		DF 8 田村 友貴	
MF 7 畑中 章吾 64'~		MF 34 田路 大樹 82'~	
MF 20 井口 拓海		MF 22 飯口 優介	
MF 64 伊藤 圭斗		FW 24 西村 勇太 81'~	
FW 46 弦本 一樹 64'~		FW 35 嘉茂 良悟	

3位のびわこ大と7位の桃山大の一戦は、激しい雨の中で行われた。

まずはびわこ大。6分、DF6、中村のパスを受けたMF9、加藤がドリブルで持ち込みシュートし、先制点をあげる。前半はそのまま1-0で折り返し、迎えた後半試合が大きく動く。

後半9分、ボールを奪ったFW17、松田力が一気に駆け上がり、MF12、久保にラストパス。2点リードとする。桃山大も負けてはいない。30分、DF4、宮崎のグラウンドパスをFW46、弦本が体制を崩しながらも流し込みまずは1点。37分にはFW18、大槻が自ら獲得したPKをきっちり決め、同点に追いつく。引き分けて終わるかと思われた後半44分。一瞬の隙をついたびわこ大が加藤のゴールで再び勝ち越し。3-2でびわこ大が競り勝った。

チケットのお求めについて

チケットがあとで販売中!

チケットのみ

	前売り	当日
大人	¥800	¥1,000
中学生	¥300	¥400
小学生以下	無料	無料



※試合会場でもお買い求めいただけます。お買い求めは入場ゲートにて。

~前半戦を終えて~

◎立命館大学

11位と勝ち点3をあげられず苦しい戦いが続いていた立命大。少しずつ課題を改善し、第9節にして初勝利を掴んだ。松岡耕自ヘッドコーチは「第8節あたりから、前に出る回数が増えた。流れではなく自分らの力で良い形で攻められるようになった」と攻撃面を評価。後半戦に向けて「距離を90分保てるフォーメーションを作る」と意気込んだ。

◎神戸国際大学

1部昇格後、ここまでのリーグ戦は全敗している神国大。ただ「チームは崩れることなく、雰囲気良く練習に取り組んでいる」と臼井仁志監督が話すように、チームは一丸となって練習に励んでいる。1部のレベルの高さに苦しんでいるが、中断期間で課題をしっかりと修正し、後半戦は「まずは1勝」を目指す。

◎桃山学院大学

昨年度から主力選手が大きく入れ替わった桃山大はここまで7位。3勝3分2敗と勝ちきれない試合が多い。経験が少ない選手が多い中、楚輪博監督は「変わらないサッカーが少しずつ出来るようにはなっている」と評価。ただ、今後に向け「もっと自分たちのサッカーが出来ないと」と課題を口にする。後半戦の前に、まずは8月の総理大臣杯に出場する桃山大。経験を積むことで後半戦の飛躍に繋げたい。

◎びわこ成蹊スポーツ大学

3位でリーグ中断期間を迎えたびわこ大。今年も松田陸、力が躍動している。昨年得点王の松田力は今季も8得点と好調。中断明け、更なる活躍が期待される。また、松田陸もFC東京で特別指定選手として練習に参加する中で、自信をつけている。ただ、チームが特長とするのは守備。まずは失点を抑え、攻撃に繋げる。昨年度わずかに手が届かなかった全国への出場権を獲得すべく、後半戦も松田陸、力選手を中心に勝利を目指す。

PLAY BACK 第9節 2日目 @J-GREEN堺・メインフィールド



2013.6.16(日) 11:30 kickoff J-GREEN堺・メイン			
京産大	3	1-1 3-0	3 関国大
20'安藤 69'美濃部(野島) 90+5'安藤	得点	11'白岩(見手倉) 84'表 90'武田(見手倉)	
【Starting Member】		【交代】	
GK 12 横島 貴昭	DF 15 上大田 悟	DF 3 金 大貴	DF 59 内田 晃祐
DF 42 坂手 優雅	MF 10 松田 康祐	MF 8 野島 大輝	MF 16 木匠 貴大
MF 7 安藤 由翔	FW 13 美濃部 貴貴	GK 1 市原 拓己	DF 3 武田 直樹
DF 2 橋川 将吾	DF 35 岡村 憲明	DF 4 本田 拓也	DF 6 表 隆太郎
DF 7 高橋 康平	MF 10 稲垣 雄太	MF 20 見手倉 裕文	MF 11 友利 貴一
MF 11 友利 貴一	FW 13 白岩 涼	GK 41 宮城 昇平	DF 28 本澤 拓也
DF 29 松永 涼	DF 17 八木 大輝	MF 25 中村 翔	MF 14 小山 晋平
MF 14 小山 晋平	MF 14 小山 晋平	MF 14 小山 晋平	MF 14 小山 晋平
FW 23 黒山 健太郎	FW 23 黒山 健太郎	FW 23 黒山 健太郎	FW 23 黒山 健太郎

終盤、壮絶な点取りゲームになったが勝敗はつかずドロー。69分、京産大が左から攻めてFW13、美濃部が決めて京産大がリード。ところが83分、京産大はゴール前の混戦の中でDF42、坂手が一発退場。関国大がPKで追いついた。勢いに乗った関国大は90分、左CKを生かしてDF3、武田のヘッドで勝ち越し、勝負を決めたかに思えた。しかし、京産大の闘志は衰えなかった。アディショナルタイムに入ってMF7、安藤が決めて追いついた。順位は下位同士だが勝敗次第で順位が入れ替わる一戦とあって、京産大は中盤の厚みを生かそうと、関国大は守備にウエートを置いてのカウンター戦法と、スタートからともに持ち味を生かした戦いだったが、両校とも悔いを残した引き分けになった。

関西学生サッカー連盟 公式Facebookページ 開設！！

週末の対戦カード・会場告知・順位表などを毎週水曜日に更新予定。

公式Facebook

<https://www.facebook.com/Kansai.University.Football.Association>

公式Twitter

https://twitter.com/JUFA_kansai

※Twitterの本格導入は後期リーグ以降になります。



2013.6.16(日) 14:00 Kichoff J-GREEN堺・メイン			
大体大	5	2-0 3-2	2 大産大
3'澤上(坂口) 41'大城 49'安田(澤上) 83'澤上(山本) 86'山本(山田)	得点	57'森脇(江口) 62'西田(江口)	
【Starting Member】		【交代】	
GK 1 村上 昌謙	DF 12 山田 大地	DF 4 塚本 健介	DF 14 後藤 虹介
DF 2 山口 幸太	MF 19 坂口 豪	MF 8 山田 貴文	MF 20 久保田 駿斗
MF 18 安田 圭佑	FW 19 伊佐 耕平	GK 1 朴 昇利	DF 5 久良知 英範
DF 2 西田 大洋	DF 3 本屋敷 衛	DF 29 梁 貴士	MF 35 新屋 晴輝
MF 35 新屋 晴輝	MF 20 岡山 和輝	MF 6 江口 直生	MF 19 前島 聖司
MF 19 前島 聖司	FW 15 榎谷 誠司	FW 4 満生 充	
GK 21 野坂 浩亮	DF 13 秋山 拓也	DF 24 藤山 泰徳	MF 7 國吉 祐介
DF 34 磯江 冬馬	DF 23 塩川 慎也	MF 14 藪内 健人	MF 11 金 享熱
MF 27 根本 雄貴	MF 6 山本 大橋	FW 30 森脇 大介	FW 26 大城 信博
FW 45 古川 十夢			

今季、好調の大体大は危なげなく大産大を一蹴。ここまで首位に立っていた阪南大の敗戦でリーグトップに立った。大体大は3分、エースのFW10、澤上が早々と先制点を奪ってゲームを手中にした。大産大も今季好調、中盤の勢いのある奔放な動きで、これまで他校を圧してきたが、大体大には後手を取った。それだけ大体大のプレスは速く鋭かった。大産大がペースを握れない中で、大体大は前半終盤にFW26、大城が、後半すぐさまMF18、安田が決めてゲームをほぼ決定づけた。3点のビハインドの中で、大産大は57分、62分にMF6、江口が起点になって2点を返して大体大に詰め寄った。しかし、追いつく大産大に対し、大体大は83分、86分と加点して完璧な勝ちゲームにした。

関西学生サッカーファンクラブのご案内

関西学生サッカーを盛り上げるため、選手たちを熱くサポートしよう！

◎会員特典

- ① 関西学連主催・主管大会の入場無料。
- ② 関西学連主催・主管大会のプログラム・チケットの送付。
- ③ ファンクラブニュース、年10回程度発行。



【お申込み】

下記の宛先に顔写真(2×3cm)2枚と年会費(4,000円)、「氏名・住所・電話番号・生年月日・年齢・職業・所属している大学・選手」をご記入の用紙を同封し、現金書留にてお申込み下さい。

〒541-0039 大阪市中央区博労町1-4-10 博労町エーステートビル601

「関西学生サッカーファンクラブ入会申し込み」係 まで

～前半戦を終えて～

◎京都産業大学

古井裕之監督は「再開まで時間は十分。フィジカル面は当然、精神面での強化に努めたい。つなぐ、ポゼッションの改善が一つの方向付けだが、人を生かして自分も生きるプレーへの徹底に、もう少しガツガツさが出るようになればいいと思っている。次の対戦相手への戦い方も、そのオフでの仕上がり次第で決まってくる。負けたくないのは当然だから」と話す。

◎関西国際大学

松山博明監督は「残り1分が耐えられない。大院大戦もそれで追いつかれた。この京産大戦と合わせて勝ち点4を捨てたようなもの。ここの踏ん張りができるようにオフを有意義に生かしていきたい。個々の能力の点でもまだまだ。それなりに選手たちは踏ん張ってはいるが、まだまだ差がある。それがゲームに出てしまっている。フィジカルは当然だが、1対1の勝負が出来るようにしていきたい」と話す。

◎大阪体育大学

坂本康博総監督は「選手たちは、ここまで(リーグ、関西選手権)よく頑張っている。それがチーム内にいいムードをつくり、個々の能力アップにつながった。MF後藤=1年を始め、今日も新戦力(DF山田=1年、DF塚本=2年)を使ったが、チームもレベルアップしている。このムードを総理大臣杯、再開のリーグ戦につないでいきたい」と話す。

◎大阪産業大学

全信俊ヘッドコーチは「ここまで(リーグ戦、選手権)の結果は、チーム作りの過程ではまずまず。守りを固めて、攻撃面に生かしていくチーム作りの土台は出来上がりがつつある。まだ個人の能力的に不満があるのでそのアップを目指す。その上で守備と連動させる攻撃面に磨きをかけていきたい。再開までの時間をそこにかけてやっていきたい」と話す。

PLAY BACK 第9節 2日目 @高槻市立萩谷総合公園サッカー場



2013.6.16(日) 11:30 kickoff 萩谷総合公園サッカー場			
関西大	1	1-1 0-2	3 大院大
13'小椋		得点	33'河合(栞屋) 50'桑島(望月) 81'柿木
【Starting Member】 (交代)		【交代】	
GK 16 志村 智久	DF 6 都並 優太	DF 27 新谷 佳紀 →33	DF 4 小椋 剛
DF 21 鈴木 成彰	DF 74 田中 康己	DF 43 岡元 俊樹 →15	DF 4 福田 浩規
DF 5 前田 晃一	DF 2 浜崎 拓磨	MF 29 桑島 良汰	MF 28 布施 周土
MF 10 和田 篤紀	MF 7 望月 聖矢 →44	MF 14 篠原 宏仁	MF 10 和田 篤紀
MF 14 篠原 宏仁	MF 133 河合 秀人	FW 24 阪口 貴之	FW 76 堀野 淳
FW 9 久保 綾祐 →18	FW 48 栞屋 竜治 →64		
【SUB】			
GK 51 前川 賢也	GK 1 福山 直弥	DF 3 小谷 祐喜	DF 15 藤代 健太 77~
DF 12 山田 幹也	MF 20 竹本 大輔	MF 18 都竹 俊優 69~	MF 44 久川 大地 70~
MF 25 秋山 一輝	MF 9 吉田 実成都	MF 32 石井 光輝	FW 64 富瀬 泰祐 77~
MF 33 深尾 将玄 58~	FW 87 脇 裕基		

炎天下で大院大が走り勝った。立ち上がりは関西大が押し込み、13分にCKから先制。しかしわじわと大院大がカウンターからチャンスを作り始める。初めはフィニッシュの精度を欠いていたが、徐々にボールがゴールネットに近づき、33分に右サイドからパスを受けたMF133,河合が決め同点とする。大院大ベースは後半も続き、50分にMF29,桑島が追加点。81分にMF6,柿木がPKを決め突き放し、大院大がリーグでは第3節(4/21,vs神国大0-0)以来となる勝利を収めた。大院大の選手は終盤に何人も足がつっていたが、藤原義三監督は試合後、「関大よりもよく走ったからだと思う。気持ちが出ていた」と選手たちを称えた。



2013.6.16(日) 14:00 kickoff 萩谷総合公園サッカー場			
阪南大	2	2-0 0-4	4 関学大
5'工藤(外山) 17'河田		得点	58'沓掛66'呉屋(小幡) 74'呉屋(沓掛・小幡) 90'呉屋(卯田)
【Starting Member】 (交代)		【交代】	
GK 1 原田 直樹	GK 22 村下 将梧	DF 27 田淵 大貴	DF 23 原口 祐次郎
DF 4 永井 鷹也	DF 6 沓掛 勇太	DF 6 香川 勇気	DF 2 福森 直也
DF 22 成田 恭輔	DF 30 井筒 陸也	MF 14 可児 壮隆	MF 33 徳永 裕大 →5
MF 18 江坂 巧	MF 7 関 皓平	MF 24 山崎 康太 →38	MF 12 泉 宗太郎 →19
MF 23 外山 凌	MF 20 小幡 元輝	FW 13 河田 篤秀 →7	MF 18 小林 成豪 →10
FW 9 工藤 光輝 →37	FW 13 呉屋 大翔		
【SUB】			
GK 21 大西 将	GK 21 一森 純	DF 5 甲斐 健太郎	DF 25 堀尾 侑司
DF 19 北條 貴紀	DF 28 海野 貴裕	MF 38 河野 勇太 59~	MF 5 平川 直人 90~
MF 15 高田 祥生	MF 19 浅香 健太郎 75~	MF 17 阿部 勇治 89~	MF 10 卯田 堅悟 84~
FW 37 阿久澤 慎 85~	FW 35 永澤 圭祐		

一つの出来事が試合の様子を一変させた。17分で2点を奪いゲームを有利に進める阪南大だったが、55分に阪南大GK1,原田がペナルティーエリア内で関学大の選手を倒したと見なされPKを献上。これは原田がセーブするが、その直後のCKから次はMF14,可児がエリア内でファールを取られる。しかも可児は2枚目のイエローカードで退場。このPKを関学大DF6,沓掛が決め同点とし、その後10人になった阪南大を関学大が攻め立て3得点。関学大が、同カードでは2006年11月の対戦以来となる勝利を収めた。関学大・成山一郎監督は「うちが良かったのは相手が1人退場してから。11人同士なら分からなかった」と気を引き締めた。



~前半戦を終えて~

◎関西大学

関西選手権を制したものの、その後のリーグ2試合で勝ち点1にとどまりやや失速気味で中断期間へと入った関西大。島岡健太監督は「関西選手権の決勝が一番良かったが、うまくハマったという感じだった。相手が変わると結果も変わってしまっている」と課題を語った。上位陣の中では絶対的エースが見当たらないのも気になる所だ。

◎大阪学院大学

今季リーグ5試合ぶり2回目の勝利で中断期間前のゲームを締めくくった大院大。前期で敗れた5試合は全て1点差と惜しいところで勝ち点をとりこぼした。藤原義三監督は「力を出し切れれば、間違いなくどこかやっても遜色はないと思う。選手層が薄いので夏に鍛えて新しい選手が出てきてほしい」と語った。

◎阪南大学

開幕から2試合で15得点と王者の強さを存分に見せつけた阪南大。3節で土がついたがその後は8節まで5連勝。9試合32点と相変わらずの破壊力を見せ、7勝2敗の2位で中断期間を迎えた。強豪ゆえの悩みは選抜選手の多さか。主力組が抜けても同等の戦いのできるだけの底上げが課題と言える。

◎関西学院大学

4位で中断期間を迎えた関学大。得点ランキングトップのFW13,呉屋の得点力を武器に大量点で勝つ試合もあったが、好不調の波もあった。成山一郎監督は「調子がいいと上位に食い込めるが逆境の時に耐える力がまだない」と振り返る。上位チーム相手にも破壊力を見せつけられれば、さらに上の順位が見えてくる。